

日本の  
夜明け  
推進県

高知県議会議員



# 高野光二郎

## 政治スタイル

- しがらみ清掃
- 県民力フル活用
- 県民の為の規制改革
- 高知県の営業
- 新高知創造

## いあいこねり

日頃より高野光二郎に対しまして温かいご理解とご指導いただき心から感謝申し上げます。

本年7月、高知県は県議会本会議において「財政危機宣言」を発表しました。これまでの県の事業や制度を見直さずに16年度と同様の予算編成を行った場合、早ければ平成17年には「財政再建団体への転落」になることが想定されます。仮に「財政再建団体」への転落が確定すれば、県の予算は国の管理下で編成され、建設事業など公共事業の大幅な削減。更に県の独自の政策を立案、執行が出来ず、他地域との競争が出来なくなり、都市部との格差は益々拡大していきます。

この状況に対し、高知県は最悪のシナリオ「財政再建団体」への転落も視野に入れ、職員の削減や議員も含めた給与減等の内部努力をしておりますが、県税収が落ち込み続ける中、予算が確保できず、県の60事業の廃止や見直しを9月に候補選定し、県民にも一定の負担をお願いしながら、財政危機を乗り越えようとして

います。

高知県は、国に対して知事を中心に国の三位一体の改革に対する抗議や意見を発信し、更に、議会は意見書や全国組織の中で継続的に「改善案」を含め、高知の現状を積極的に訴えつづけています。

私は、議員として「財政再建団体への転落」をちらつかせて、県民の皆様には危機感や不安をおおることは、決して許されないことだと強く思っています。しかし、現在の県の財政危機が皆様の生活に直接影響がある事は必至で、少しでも県政に目を向けて頂いて「県民力」を集集して高知の未来を創造していきたいと、強く考えています。そして、行政改革では常に県民にわかりやすい「情報公開」の徹底を訴えつづけております。

県のサービスについては、本来ならもっと活用できる県のサービスで、皆様のご存じないものも沢山あり、有効に活用が出来ていないことも多いと存じます。これらのサービスを速やかに整理し、無駄なサービスは見直しや廃止すべきだと考えています。

私は9月議会で、高知県の未来像を県民の皆様と共有すべく、県民サービスで

県民の生命と財産を守る最低限の行政サービスの維持以外は、「十五年からの5

年間の4つの県の最重要課題に優先順位をつけ、特化して課題に予算と政策を注ぎ込むべき。県の発展は、県民の理解と協力なしではあり得ない、あれもこれもと県が中途半端なことをしていたらいつまでもたっても地域間競争に勝てないし、存在感のある高知は創造できない。」と訴えました。私の議員としての役割は、「県民力フル活用で県民の望む未来がしっかりと描ける高知県」を目指し、県には行政改革の断行、職員力フル発揮。県民生活には、県民力の妨げとなる行政の壁を取り払い、産業や環境、福祉、医療、教育には高知県の独自性と競争力を強め、県民力がフルに発揮できるよう、特区や条例改正、新条例を視野に入れた規制緩和、

反対に最近の暗い社会問題には新たな社会規制の確立、を県民の皆様の声を開かせていただき確立にむけて役割分担の中で貢献したいと決意しております。

皆様におかれましては、今後より一層、お声をお聞かせいただきご指導いただきますようお願い申し上げます。